

自動化技術講演会「モータ新時代」のご案内

主催 名古屋市工業研究所 中部生産加工技術振興会
 協賛 中部エレクトロニクス振興会
 中部歯車懇話会 中部塗装技術研究会
 (一社)日本塑性加工学会 東海支部

モータ（電動機）は動力源の主流として、生産現場はもちろん各家庭や公共空間など様々な場所で使われており、社会の基盤を支えています。当たり前のよう存在することから、成熟した技術とみられがちですが、技術は着実に進歩しており、特性の優れたモータが次々と登場しています。今回はモータの研究者である大同大学の加納先生をお招きし、電気自動車（EV）用モータを中心にモータの最新動向についてお話しいただきます。多数の方々のご参加をお待ち申し上げます。

記

- 日時 平成30年3月16日（金） 14:00～16:00
- 会場 名古屋市工業研究所 第2研修室（管理棟3F）
（名古屋市熱田区六番三丁目4-41 地下鉄名港線「六番町」下車3番出口すぐ）
- 内容

14:00～14:10 あいさつ 中部生産加工技術振興会 自動化部会長
三菱電機株式会社 名古屋製作所 生産技術第2課長 杉浦 勢 氏

14:10～15:40 「モータの最新技術 ～電気自動車用モータの動向を中心に～」
大同大学 工学部 電気電子工学科
准教授 加納 善明 氏

地球温暖化防止のためCO₂排出低減の要求に対し、自動車ではハイブリッド車、電気自動車が実用化されています。これらの自動車では永久磁石同期モータによる電機駆動で走行力を得ており、巻線技術、材料技術、冷却技術の進展とともにモータの小型・高効率化が着実に進んでいます。本講演会では、自動車に使用されているモータ技術を中心に、最近の動向について解説します。

15:40～ 質疑応答
（進行・司会 名古屋市工業研究所 製品技術研究室長 夏目 勝之）
- 定員 / 聴講料 50名 / 聴講無料
- 申込方法 参加申込書に必要事項を記入し、3月9日（金）までにFAXで下記へお送り下さい。
参加証は発行致しませんので、定員超過等によるお断りの連絡が無い限り、当日直接会場へおいで下さい。
- 申込先 〒456-0058 名古屋市熱田区六番三丁目4-41 名古屋市工業研究所内
中部生産加工技術振興会 事務局 FAX 052-661-0158
問合せ先： 製品技術研究室 浅尾（TEL：052-654-9934）、深谷（TEL：052-654-9859）
E-mail：asao.hiroki@nmiri.city.nagoya.jp（メール申込みも可）

3/16 中部生産加工技術振興会 講演会 参加申込書 (FAX：052-661-0158)

会社名	
所在地	
TEL・FAX	
所属団体名 (○をつけて下さい)	中部生産加工技術振興会 中部エレクトロニクス振興会 中部歯車懇話会 中部塗装技術研究会 (一社)日本塑性加工学会 東海支部
参加者氏名	所 属 部 署